

新しい専攻・コースが始まります！

管楽器専攻／弦楽器専攻／打楽器専攻 演奏家特別コース **大学 4年制**

高度な個人実技レッスンに加え、将来の志向に応じて多彩な授業をアレンジできることに特化したコースです。本学が誇る多彩な教員からオーケストラ・吹奏楽・室内楽、各種アンサンブルなどを学ぶことができます。

演奏家特別コースならではの手厚いカリキュラム

毎週45分の個人レッスン		
+		
管弦打演習特A I～B IV(年間30回／毎週90分)		
将来志向に応じて 自由に授業内容をセレクトできる！ 「個人レッスン」「オーケストラスタディ」「バンドスタディ」「室内楽」etc…	ジャンルごとに 希望の教員に師事できる！	一部レッスンは ピアノ伴奏付き！
年1回、大学内の本格ホールでリサイタルを開催！	2年次から「室内楽」を受講できる！ ※通常は3年次より履修できます	

演奏家特別コースの専門課題はP.32～48をご覧ください。

※演奏家特別コースは、総合型選抜、学校推薦型選抜（公募推薦区分）、一般選抜で受験できます。

※大学 管弦打専攻 管弦打コースと併願できます。その場合、入学検定料は単願扱い（35,000円）となります。

※演奏家特別コースに入学する場合、「特待生授業料減免制度」は適用対象外となります（「遠隔地出身者支援給付奨学金」「大阪音楽大学オーケストラ給付奨学金」は適用可）。

ポピュラーエンターテインメント専攻・コース

大学 4年制 **短大 2年制**

現行のポピュラー系専攻・コースを「〈大学〉ポピュラーエンターテインメント専攻」「〈短大〉ポピュラーエンターテインメント・コース」に再編、志向に応じた3つのコース／クラスを設置します。

〈大学〉	〈短大〉
シンガーソングライティング・コース NEW!	シンガーソングライティング・クラス NEW!
ヴォーカルパフォーマンス・コース	ヴォーカルパフォーマンス・クラス
ポピュラーインストゥルメント・コース	ポピュラーインストゥルメント・クラス

シンガーソングライティング・コース / シンガーソングライティング・クラス

日本の未来を担う「自ずカラのある」シンガーソングライターを育成

学生それぞれが持つ能力に自分自身で気づき、進化させていしつつ、ポピュラーミュージックのルーツ、伝統やクラシックに関する知見も同等に深めていきます。

RUNG HYANG (ルンヒャン) ・特任教授が就任！

福岡県・筑豊生まれの在日コリアン3世。卒園ソングをテーマにした「さくらびより」がYouTubeで話題を呼び2012年にメジャーデビュー、情報番組や音楽番組に多数出演。自身の活動のみならず多くのプロデュースも手掛け、様々なアーティストを輩出した「ルンヒャンゼミ」が各方面で注目を集めている。SIRUP、韻シスト、向井太一、Claquepotといった音楽シーン重要人物とのフィーチャリング楽曲も次々と発表し話題に。誰かの生活を覗き見しているようなリアルなリリックと、Jazz、Hip Hop、Soul、フォークと様々なジャンルを取り入れた「雑食」スタイルで進化を続けるシンガー・“ソウル”ライター。

ポピュラーエンターテインメント専攻・コースの専門課題はP.56～61をご覧ください。

●様々な制作スタイルを提案

楽器などを使い1人で集中し黙々と制作するやり方もあるれば、様々なクリエイターとコラボレーションしながら作り込むなど、作品の制作方法はさまざま。色々な角度から学生1人ひとりに合った制作方法を提案します。

●マンツーマンのレッスン

●ワークショップで知識を深める

●アートに触れる

●音楽理論も修得



2023年度募集停止

大学ピアノ専攻ピアノ指導者コース／大学パイプオルガン専攻

目次

建学の精神

世界音楽並ニ
音楽ニ関連セル諸般ノ芸術ハ
之ノ学校ニヨッテ統一サレ
新音楽新歌劇ノ
発生地タランコトヲ
祈願スルモノナリ

すべての入学者選抜において、アドミッション・ポリシー（P.3参照）に基づき学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的かつ総合的に評価します。

評価項目は入学者選抜によって異なります（免除される科目もあります）。詳細は各入学者選抜のページで確認してください。

①知識・技能

専門課題、調査書・本人記載資料等、小論文、国語、英語、音楽基礎科目によって評価します。

②思考力・判断力・表現力

調査書・本人記載資料等、専門課題、小論文、国語によって評価します。

③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

調査書・本人記載資料等、面接、専門課題における口頭試問によって評価します。

アドミッション・ポリシー	3
インターネット出願ガイド	4
大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 入学者選抜	5
試験科目の免除・認定	7
専願・併願について	7
授業料減免制度・給付奨学金・ 補助制度について	8
総合型選抜	9
学校推薦型選抜	11
一般選抜	15
後期総合型選抜	17
学費	19
学費提携ローン	19
奨学金（本学独自制度）	20
奨学金（日本学生支援機構）	20
入学検定料の納入	21
受験上の注意事項	21
練習室の貸出	21
学位・取得可能な資格・編入について	21
課題曲楽譜の貸与	22
学生寮（女子のみ）	22
長期履修学生（短大のみ）	22
留学生入学者選抜について	22
2023年度 課題集	24
過去問題集	67
入学者選抜データ	89
入学願書記入例	91
入試関連イベント案内	94

アドミッション・ポリシー*

*本要項用に一部編集しています。

大阪音楽大学

大阪音楽大学 音楽学部は、学士課程の教育を受けるにふさわしい専門的スキルと表現力、及び高等学校までの学習全般における基礎的な知識と思考力をもち、かつ、周囲の人たちと協調性をもって積極的に学ぶ意欲のある人を受け入れます。

音楽学部の1年次入学者選抜は、多様な人材の受け入れに対応するため、「総合型」「学校推薦型」「一般」の種別を設け、各選抜は専門科目(実技等)を中心として、音楽基礎科目(ソルフェージュ・楽典・鍵盤楽器)、国語、英語、調査書、面接(自己PRシートを含む)、小論文の中から実施します。各選抜における評価項目と配点割合は入学者選抜要項の該当ページ(P.10、12、16、18)のとおりです(免除される科目もあります)。

なお、海外からの留学生に関する選抜方法等の内容は別に定め、適切な教育・指導を行えると判断できる場合に受け入れます。

入学後は専門とする科目に加えて、音楽に関する幅広い知識と実践力を修得すること、さらに外国語及び一般教養に関する教育を通じて、幅広い視野とコミュニケーション力を高めることが求められます。したがって、入学時におよそ次のような学習の内容と水準が必要です。

1. 専門科目(実技等)

入学後に各自が専門的に学ぶ実技等の科目については、表現力、技術力、応用力、課題探求力等に一定の水準以上の適性があることを求めます。

2. 音楽基礎科目

ソルフェージュ、楽典、鍵盤楽器の3つの音楽基礎科目については、高校で学習済みであること、もしくは本学が実施する音楽基礎科目認定テストにおいて「認定」を取得していること、またはそれと同等な学習水準を求めます。具体的には、高校の専門教育(音楽)における「ソルフェージュ(聴音、視唱)」「音楽理論(楽典)」「音楽史(西洋音楽史)」「器楽(すべての生徒が履修する鍵盤楽器の独奏)」の各科目について一定水準の習熟度とします。

3. 国語及び小論文

国語及び小論文については、文意を的確に理解し、論理的に物事を考える力、及び相手の立場や考え方を尊重した上で、自分の考えについて筋道を立ててまとめることができる文章表現力を求めます(高等学校「現代文A」「現代文B」程度)。

4. 英語

英語については、平易な英文(高等学校「コミュニケーション英語II」程度)を辞書なしで読むことができる語彙、文法、読解の力に加え、基礎的な作文力とリスニング力があることを求めます。

大阪音楽大学短期大学部

大阪音楽大学短期大学部音楽科は、音楽科の教育を受けるにふさわしい専門的スキルと高等学校段階までの基礎的な知識と思考力及び周囲の人たちと協調して学ぶ姿勢を有し、目標を定めて不断に努力する人を受け入れます。

音楽科の1年次入学者選抜は、多様な人材の受け入れに対応するため、「総合型」「学校推薦型」「一般」の種別を設け、各選抜は専門実技を中心として、国語、英語、調査書、面接(自己PRシートを含む)、小論文の中から実施します。各選抜における評価項目と配点割合は入学者選抜要項の該当ページ(P.10、12、16、18)のとおりです(免除される科目もあります)。

なお、海外からの留学生に関する選抜方法等の内容は別に定め、適切な教育・指導を行えると判断できる場合に受け入れます。

入学後は専門的スキルの進展を図るとともに、様々な音楽的知識を身につけること、さらに一般教養や外国語に関する教育を通じて、社会人に必要な知識、理解力、コミュニケーションやプレゼンテーションの能力などの向上が求められます。したがって、入学時におよそ次のような学習の内容と水準が必要です。

1. 専門科目(実技)

入学後に各自が第一主科目として学ぶ実技については、表現力と技術力に一定の水準以上の適性があることを求めます。

2. 国語及び小論文

国語及び小論文については、文章を読んで理解する力、論理的に物事を考える力、相手の立場や考え方を尊重した上で、自分の考えについて筋道を立ててまとめることができる文章表現力を求めます(高等学校「現代文A」「現代文B」程度)。

3. 英語

英語については、平易な英文(高等学校「コミュニケーション英語II」程度)を辞書なしで読むことができる語彙、文法、読解の力に加え、基礎的な作文力とリスニング力があることを求めます。

「アドミッション・ポリシー」の他、
「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」の
詳細については本学Webサイトをご覧ください。



インターネット出願ガイド

出願方法は次の二通りから選べます。利用しやすい方法で出願してください。

インターネット出願	インターネット接続環境と、プリントアウトできる環境があれば、指定の期間中どこからでも出願できます(スマートフォン可)。 入学検定料は、コンビニ、銀行ATM(ペイジー)で納入してください。 以下Step1に示す必要書類は、インターネット出願前にあらかじめご準備ください。 出願登録後、入学願書をダウンロード・印刷し、他の書類とともに出願期間内に入試センターへ郵送してください。 注)要項の巻末に添付している出願書類は使用しないでください。
本要項巻末添付の出願書類を使用して出願	要項の巻末に添付している出願書類に必要事項を記入の上、出願期間内に入試センターへ郵送してください。入学検定料は、巻末添付の「払込取扱票」を使用してゆうちょ銀行にて納入してください(ATM可)。

書類のダウンロード、出願登録などはこちら! »

[インターネット出願]



❖インターネット出願の流れ

Step 1

必要な書類等を準備してください

インターネット出願の場合、②～④は、巻末添付の出願書類を使用せず、本学Webサイト「インターネット出願」ページからダウンロード・印刷したものを使用してください。

- ① 調査書 または卒業証明書、合格証明書 等
- ② 自己PRシート ※¹
- ③ 経歴書(既卒者のみ) ※¹
- ④ 推薦書(学校推薦型選抜出願者のうち、公募推薦区分の人のみ) ※²
- ⑤ 受験票貼付用の写真2枚

※¹ 印刷したものに直筆で記入するか、フォーマットをダウンロードして保存し、入力したものを印刷してください

※² 高等学校長の署名、印が必要

Step 2

出願登録

出願期間内に、大阪音楽大学 Webサイト「インターネット出願」ページにアクセスし、パソコンやスマートフォン画面の指示に従って必要事項を登録してください。

Step 3

入学検定料の納入

出願登録期間内に、コンビニ、銀行ATM(ペイジー)で入学検定料を納入してください。

Step 4

出願書類を郵送してください

入学検定料を納入すると入学願書がダウンロードできるようになります



ダウンロードした入学願書と Step 1 で準備した書類等を特定記録で郵送*

* 郵送するときは、市販の封筒に宛名シート(ダウンロードしたもの)を貼付してください。

* ダウンロードした入学願書の2枚目には、必要事項を記入してください。

* 出願期間の最終日消印有効です。

大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 入学者選抜

◆大阪音楽大学 専攻・修業年限・募集人員

	修業年限	募集人員 (計220)			
		総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	後期総合型選抜
作曲専攻	4年	70	80	70	若干
ミュージッククリエーション専攻					
ミュージックコミュニケーション専攻					
ミュージックビジネス専攻					
声楽専攻					
ピアノ専攻					
管楽器専攻					
弦楽器専攻					
打楽器専攻					
ギター・マンドリン専攻					
邦楽専攻					
ジャズ専攻					
ポピュラーエンターテインメント専攻					
電子オルガン専攻					

- ピアノ専攻 ピアノ・コース、ピアノ演奏家特別コース*
- 管楽器専攻 フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、管楽器演奏家特別コース(各楽器/バスクラリネット以外)*
- 弦楽器専攻 弦楽器コース(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ)、弦楽器演奏家特別コース(各楽器)*
- 打楽器専攻 打楽器コース、打楽器演奏家特別コース*
- ギター・マンドリン専攻 クラシックギター、マンドリン
- ジャズ専攻 フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター
- ポピュラーエンターテインメント専攻 シンガーソングライティング・コース、ヴォーカルパフォーマンス・コース、ポピュラーインストゥルメント・コース(ギター、ベース、ピアノ・キーボード、ドラムス・パーカッション、フルート、サクソフォーン)

※ピアノ演奏家特別コース、管弦打楽器演奏家特別コースは、総合型選抜、学校推薦型選抜(公募推薦区分)、一般選抜で受験できます。

◆大阪音楽大学短期大学部 コース・修業年限・募集人員

	修業年限	募集人員 (計100)			
		総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	後期総合型選抜
作曲デザイン・コース	2年	30	40	30	若干
声楽コース					
ピアノ・コース					
管楽器コース					
弦楽器コース					
打楽器コース					
ギター・マンドリン・コース					
邦楽コース					
ジャズ・コース					
ポピュラーエンターテインメント・コース					
ミュージカル・コース					

- 管楽器コース フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、チューバ
- 弦楽器コース ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
- ギター・マンドリン・コース クラシックギター、マンドリン
- ジャズ・コース フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター
- ポピュラーエンターテインメント・コース シンガーソングライティング・クラス、ヴォーカルパフォーマンス・クラス、ポピュラーインストゥルメント・クラス(ギター、ベース、ピアノ・キーボード、ドラムス・パーカッション、フルート、サクソフォーン)

◆入学者選抜

総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、後期総合型選抜を実施します。

各選抜の評価項目は以下のとおりです。詳細は、各選抜別のページを参照してください。

入学者選抜	参照	評価項目	専願併願	備考
10月 総合型選抜	P.9	面接・調査書 + 小論文 + 専門課題(口頭試問含む)* ※専門課題の免除については「備考」欄参照	専願	●受験対象：高等学校卒業見込者、既卒者(その他P.9参照)。 ●進学実技適性テスト(9月実施)で「適性あり」の場合、「専門課題(口頭試問含む)」が免除となります。 テストの詳細は「進学実技適性テスト実施要項」で確認してください。 ●ソロ・コンクールで顕著な成績を収めたと本学が認めた場合、「専門課題(口頭試問含む)」が免除となります。 詳細は9/9(金)までに入試センター(TEL:0120-414-015)へおたずねください。
11月 学校推薦型選抜	P.11	面接・調査書 + 小論文* + 専門課題* ※専門課題の免除については「備考」欄参照	専願	●受験対象：高等学校卒業見込者 ●下記の対象者は、事前の審査・面談により、免除となる試験科目があります。 指定校推薦区分 【高等学校音楽科、または本学が指定した高等学校の推薦を受けた者】 事前の審査・面談(9～10月)で指定校推薦が適用となれば「専門課題」「小論文」が免除となります。 ※ミュージックビジネス専攻は、事前の審査・面談はありません。 高等学校音楽系クラブ推薦区分 【実技が極めて優秀で、所属するクラブの顧問より推薦を受けた者】 事前の審査・面談(9～10月)で高等学校音楽系クラブ推薦が適用となれば「専門課題」が免除となります。 事前の審査・面談の詳細は高等学校から入試センター(TEL:0120-414-015)へおたずねください。
2月 一般選抜	P.15	面接・調査書 + 国語・英語 + 専門課題 + 音楽基礎科目(大学のみ)* ※音楽基礎科目：ミュージッククリエーション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、邦楽専攻は受験不要	併願可	●受験対象：高等学校卒業見込者、既卒者(その他P.15参照)。 ●免除科目については以下のとおりです。 [国語]大学・短大卒業(見込)者は免除。 [英語]大学・短大卒業(見込)者で、外国語1ヶ国語につき4単位以上修得(見込)の者は免除。 実用英語技能検定(英検)2級以上の検定合格者は受験不要(満点と見なします)。 [音楽基礎科目(大学のみ)] ・音楽基礎科目認定テストにおいて「認定」を取得した科目は免除。 ・高等学校音楽科、本学が認定した高等学校卒業(見込)者は免除。 ・大学・短大の音楽学科を卒業(見込)者は免除。 ・大阪音楽大学付属音楽院進学コース在籍者で、音楽基礎科目の授業において所定の成績を修めた者は免除。
3月 後期総合型選抜	P.17	面接・調査書 + 小論文 + 専門課題(口頭試問含む)	併願可	●受験対象：高等学校卒業見込者、既卒者(その他P.17参照)。

◆入学前教育の充実

早期に合格が決定した総合型選抜・学校推薦型選抜の合格者を対象に、学修意欲を継続する観点から入学前教育を実施します。

①ソルフェージュ・楽典*	2022年12月下旬(予定)に講座を実施し、その後の自己学習のための教材を配布します。また、2023年3月に実施する「入学前習熟度テスト」の受験を求めます。
②副科鍵盤楽器*	2022年12月下旬(予定)に講座を実施します。また、2023年3月に実施する「入学前習熟度テスト」の受験を求めます。
③専門実技関連	本学が指定する各種の演奏会やゲネプロ等の視聴を求めます。
④外国語	英語のeラーニングの受講を求めます。

※①②については、音楽基礎科目認定テストの「認定」取得者、高等学校音楽科の卒業(見込)者、本学が認定した高等学校卒業(見込)者、大学・短大の音楽学科卒業(見込)者、音楽院進学コース在籍者で音楽基礎科目の所定の成績を修めた者は、原則として音楽基礎科目に関する本学の入学前教育を終了していると見なします。

Ⅲ 試験科目の免除・認定

❖ 総合型選抜における「専門課題」の免除（大学・短大共通）

次の①または②に該当する者は、専門課題の試験を免除します。

- ①9月3日（土）・4日（日）実施（音楽院区分は8月30日）の「進学実技適性テスト」の結果、専門課題について「適性あり」の評価を受けた者。詳細は、当該テストの実施要項を参照してください。
- ②2020年4月以降に出場したソロ・コンクールにおいて顕著な成果を取めたと本学が認める者。詳細は、2022年9月9日（金）までに入試センターへお問い合わせください。

❖ 一般選抜における「音楽基礎科目」の認定（大学のみ）

以下の①または②にて必要な音楽基礎科目の「認定」を得た人は、当該科目の試験を免除します。

一般選抜で必要となる音楽基礎科目は以下のとおりです。

①「音楽基礎科目認定テスト」を受けた結果、各科目が入学に必要な水準に達していれば、「ソルフェージュ」「楽典」「鍵盤楽器」の科目ごとに「認定」とします。詳細は、当該テストの実施要項を参照してください。

②以下のA～Cのいずれかに該当する者は、すべての音楽基礎科目を「認定」とします。

- A) 高等学校音楽科、本学が認定した高等学校を卒業または卒業見込の者。
- B) 大学の音楽学部、短期大学の音楽科を卒業または卒業見込の者。
- C) 大阪音楽大学付属音楽院進学コース在籍者で、音楽基礎科目授業において所定の成績を修めた者。

専攻	ソルフェージュ	楽典	鍵盤楽器	※
作曲	●	—	●	「認定」を取得している音楽基礎科目は受験免除
ミュージッククリエイション	—	—	—	
ミュージックコミュニケーション	—	—	—	
ミュージックビジネス	—	—	—	
声楽	●	●	●	
ピアノ	●	●	—	
管楽器・弦楽器・打楽器	●	●	●	
ギター・マンドリン	●	●	●	
邦楽	—	—	—	
ジャズ（ピアノ）	●	●	—	
ジャズ（ピアノ以外）	●	●	●	
ポピュラーエンターテインメント（ピアノ・キーボード）	●	●	—	
ポピュラーエンターテインメント（ピアノ・キーボード以外）	●	●	●	
電子オルガン	●	●	—	

※総合型選抜、学校推薦型選抜、後期総合型選抜では、音楽基礎科目は課されません。
※大阪音楽大学短期大学部の入学者選抜では、音楽基礎科目は課されません。

❖ 一般選抜における「国語」「英語」の免除（大学・短大共通）

- ・大学・短期大学卒業（見込）者は、入学願書で申請を行えば「国語」の試験を免除します。
- ・大学・短期大学卒業（見込）者で、外国語1ヶ国語につき4単位以上の修得（見込）者は、単位修得証明書を提出の上、入学願書で申請を行えば「英語」の試験を免除します。
- ・公益財団法人 日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（英検）において2級以上の検定に合格した人は、合格証明書の提出により「英語」の受験は不要です（満点と見なします）。英検の試験方式（従来型・英検CBT等）は問いません。

❖ 短大 作曲デザイン・コース「筆記試験（楽典）」の免除

音楽基礎科目認定テスト等で「楽典」の認定を取得済みの場合、全入学者選抜において、作曲デザイン・コース 専門課題のうち「筆記試験（楽典）」が免除となります。

Ⅲ 専願・併願について

❖ 本学専願の入学者選抜

大阪音楽大学および大阪音楽大学短期大学部の総合型選抜、学校推薦型選抜は、本学を専願する人のみ願書を受け付けます。合格した場合、必ず本学に入学してください。

❖ 本学内での併願

大阪音楽大学、大阪音楽大学短期大学部は、一枚の願書で併願可能です。

※同じ入学者選抜で、大学の複数の専攻、短大の複数のコースに出願することはできません。ただし、大学 ピアノ演奏家特別コースは大学 ピアノ・コース、大学 管弦打演奏家特別コースは大学 管弦打コースの同一楽器と併願が可能です。

◆大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合の試験科目

- ・第1志望と第2志望の組み合わせにおいて、実技が同一[※]であれば、試験は1回のみです。その場合の専門課題は大学の試験日に実施し、評価は大学・短大個別に行います。
- ・異なる専攻・コースで受験する場合、大学と短大の専門課題をそれぞれ受験してください。
- ・面接、小論文、国語、英語の試験は1回のみです。

※大学 演奏家特別コース(ピアノ、管弦打楽器)と大学・短大(ピアノ、管弦打楽器)を併願する場合は同一実技とします。

Ⅲ 授業料減免制度・給付奨学金・補助制度について

減免制度および給付奨学金は、複数適用可能です。

大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。

下表のうち特待生授業料減免制度は、専門課題を受験する人全員が適用判定の対象となります。

※ただし、ミュージッククリエイション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、ピアノ演奏家特別コース、管弦打演奏家特別コースは適用対象外

総合型選抜、学校推薦型選抜の専門課題の免除対象者で、下記の適用判定を希望する場合は、入学願書の該当欄に☑をして、P.24～の専門課題を受験してください(兄弟姉妹学費補助制度は除く)。この場合の専門課題は、授業料減免の適用判定にのみ使用しますので、可否判定には関わりません。

減免制度および給付奨学金	減免・給付年額(1年あたり)	期間	対象の入学者選抜	適用申込・判定	適用対象	人数(全選抜)	
特待生授業料減免制度	大学	400,000円	1年間 ※1年次のみ	すべての入学者選抜		専門課題の成績上位者	若干名
	短大	350,000円				※ただし、ミュージッククリエイション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、ピアノ演奏家特別コース、管弦打演奏家特別コースは適用対象外	若干名
遠隔地出身者支援給付奨学金	大学	200,000円	4年間	入学者選抜の専門課題において適用判定を行います	遠隔地(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)出身の合格者のうち、専門課題の成績上位者	10～20名程度	
	短大		2年間			5～10名程度	
大阪音楽大学 声楽 給付奨学金	大学	200,000円	4年間	総合型選抜、学校推薦型選抜の専門課題免除者は入学願書の該当欄に☑をして、P.24～の専門課題を受験してください	カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの大学合格者 ※大学1～3年次で「大学主催オペラ」に参加し、大学3年次で「オペラ研究AⅠ・BⅠ」、大学4年次で「オペラ研究AⅡ・BⅡ」「オペラ実習A・B」の授業を履修することが給付条件		
大阪音楽大学 オーケストラ 給付奨学金	大学	200,000円	4年間	総合型選抜、学校推薦型選抜	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの大学合格者 ※オーボエ、ファゴット受験者は入学後に「オーケストラⅠ～Ⅷ」「吹奏楽Ⅰ～Ⅷ」の授業、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス受験者は入学後に「オーケストラⅠ～Ⅷ」「専門合奏Ⅰ～Ⅷ(弦楽アンサンブル)」の授業を履修することが給付条件		
学校法人 大阪音楽大学 兄弟姉妹 学費補助制度	大学 短大	200,000円	1年次の前期授業料を減免	すべての入学者選抜	合格者に送付する入学手続書類において申込	合格者のうち、本学在学生の兄弟姉妹	

【演奏家特別コースにおける扱い】

ピアノ専攻ピアノ・コース、管楽器専攻 管楽器コース、弦楽器専攻 弦楽器コース、打楽器専攻 打楽器コースで「特待生授業料減免制度」「遠隔地出身者支援給付奨学金」「オーケストラ給付奨学金」に適用となった人が、別の入学者選抜で演奏家特別コースに合格し、演奏家特別コースに入学する場合、「特待生授業料減免制度」は適用対象外となります。ただし、「遠隔地出身者支援給付奨学金」「オーケストラ給付奨学金」は引き続き適用されます。

Ⅲ 総合型選抜 2022年10月23日(日)・24日(月) [専願]

◆選抜方法(大学・短大共通)

専門課題(口頭試問含む)、面接(本人記載資料含む)・調査書、小論文により合否を判定します。

9月3日(土)・4日(日)実施[音楽院区分は8月30日(火)]の「進学実技適性テスト」の結果が「適性あり」の場合、専門課題が免除になります。その他、ソロ・コンクールで顕著な成果を取めたと本学が認める場合も専門課題が免除となります(当該コンクールの成績確認のため9月9日(金)までに入試センターへお問い合わせください)。

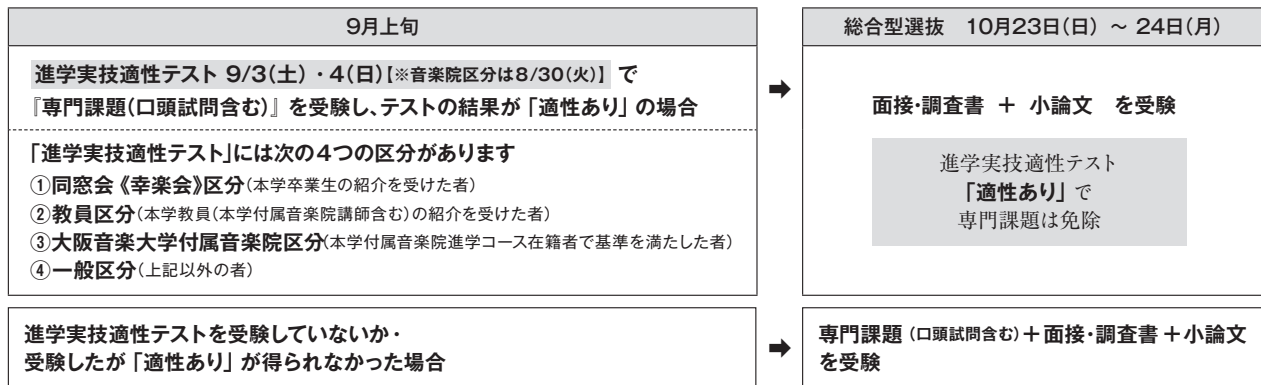
◆出願資格

次の①～③のいずれかに該当し、合格した場合、所定の手続きを行い、必ず本学に入学することを条件に出願する者(専願)。

※既卒者の卒業年度は問いません。

- ①高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込、または卒業した者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を2023年3月修了見込、または修了した者。
- ③次のA～Eいずれかに該当する者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
 - A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)。
 - D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
 - E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者。

◆受験の流れ



「進学実技適性テスト」の詳細については、各区分の実施要項を参照してください。

必要な場合は、入試センター(TEL:0120-414-015)へ請求してください。

◆出願書類

種類	様式番号(巻末添付)	備考
① 入学願書	様式1号	
② 入学者選抜 受験票	様式2号	正副それぞれに、3ヶ月以内に撮影した、上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの同一の写真を貼付。カラー・白黒は不問
③ 振替払込請求書兼受領証 貼付用紙	様式3号	入学検定料を納入し、「振替払込請求書兼受領証」(ATMで納入した場合は「ご利用明細票」)を貼付。※インターネット出願の場合は不要。
④ 自己PRシート	様式4号	面接の資料として活用します。出願の際、コピー等控えを取っておくことをお勧めします。
⑤ 調査書	—	卒業見込者、または高等学校卒業から5年未満の人は提出してください。卒業見込者は1学期(または前期)の成績が記載されたもの。高等学校で発行。開封無効。
既卒者のみ	⑥ 経歴書	高等学校既卒者、高認合格(見込)者は提出してください。面接の資料として活用します。※高校卒業から5年未満で調査書発行が可能な場合は提出不要。
	⑦ 高等学校卒業証明書	高等学校卒業後5年が経過し、高等学校から調査書を発行できないとされた場合は提出してください。出身高等学校で発行。開封無効。 ※2023年高校卒業見込者は提出不要。
	⑧ 高等学校卒業程度認定試験合格証明書	高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は提出してください。合格見込者は入試センターにお問い合わせください。
⑨ 大学短大卒業(見込)証明書	大学・短期大学卒業(見込)者は提出してください。出身大学・短期大学で発行。	

※大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合、上記は各1部のみ提出。

◆出願方法

書類のみでの出願	上記の書類(①～④、⑥は巻末に添付)を本学所定の封筒に一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。
インターネット出願	インターネットで出願登録後、上記の書類(①～④、⑥は本学Webサイトよりダウンロード)を市販の封筒に宛名シートを貼って一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。

❖入学検定料

35,000円 (大学と短大を併願する場合は、**55,000円** ※ただし、大学 演奏家特別コース (ピアノ、管弦打)と大学 ピアノ・コース、管弦打コースを併願する場合は**35,000円**とします)

巻末に添付の「払込取扱票」を使用して納入してください (ATM利用可)。

インターネット出願の場合、コンビニ、金融機関ATM (ペイジー)での納入となります。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に受領を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

❖出願期間 2022年9月21日 (水) ~ 10月3日 (月)消印有効 (郵送に限る・窓口持参は不可)

※早期に到着した願書は9月21日 (水) を受付日として受理します。 ※インターネット出願登録は、10月3日 (月) 17:00 までです。詳しくは、本学Webサイトを参照してください。 ※記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。

❖時間割・受験票の発送 2022年10月14日 (金) 発送予定

個人別の「時間割」と「受験票」を発送します。試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。

❖合否判定の方法

専門課題免除者 (進学実技適性テストで「適性あり」取得者) は、「調査書・面接」と「小論文」で合否判定します。

評価項目	配点(10点満点)	評価する内容
専門課題(口頭試問含む)	6	専門課題(P.24 ~) 進学実技適性テストで「適性あり」の場合は免除となります
調査書*	2	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等。* *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください (正式名称・主催者・開催日程等)。
面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。表現力 (プレゼンテーション能力等)、積極性 (志望動機、学習意欲等)、社会性 (コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。
小論文	2	P.66参照

※既卒者は経歴書 および 高等学校卒業証明書 / 高等学校卒業程度認定試験合格証明書 / 大学・短期大学卒業 (見込) 証明書を提出

❖授業料減免制度・給付奨学金制度・補助制度 (P.8 参照)

下表のうち特待生授業料減免制度は、専門課題を受験する人全員が適用判定対象となります。

※ただし、ミュージッククリエーション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース (ピアノ・管弦打) は適用対象外
 大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。
 専門課題の免除対象者 (進学実技適性テストで「適性あり」の評価を受けた人) で、下記制度の適用判定を希望する場合は、入学願書の該当欄に☑をし、総合型選抜の専門課題 (P.24 ~) を受験してください。この場合の専門課題は、本制度の適用判定にのみ使用します (合否判定には関わりません)。これらの制度は複数適用可能です。

減免制度および給付奨学金	適用対象	人数 / 給付年額 / 給付期間		適用の結果通知
		大阪音楽大学	大阪音楽大学短期大学部	
特待生授業料減免制度	専門課題の成績上位者の授業料を減免します。 ※ただし、ミュージッククリエーション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース (ピアノ・管弦打) は適用対象外	若干名 400,000円 / 1年間	若干名 350,000円 / 1年間	12月9日以降にお知らせします
遠隔地出身者支援給付奨学金	遠隔地出身 (本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上) の合格者のうち、専門課題の成績上位者に給付します。	10 ~ 20名程度* 200,000円 / 4年間	5 ~ 10名程度* 200,000円 / 2年間	
大阪音楽大学声楽給付奨学金	カウンターテナー、テナー、バリトン、バスの合格者に給付します。	200,000円 / 4年間	—	合否通知にてお知らせします
大阪音楽大学オーケストラ給付奨学金	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの合格者に給付します。	200,000円 / 4年間	—	
学校法人 大阪音楽大学兄弟姉妹学費補助制度	合格者のうち、本学在学生の兄弟姉妹	200,000円 / 1年次前期授業料より減免		—

※総合型及び学校推薦型選抜を併せた適用人数

❖試験日 2022年10月23日 (日)・24日 (月) 詳細は、出願後に送付する「時間割」で確認してください。

❖合格発表 2022年11月4日 (金) に合否通知を発送。同日 11:00 (予定) に、本学Webサイトにて合格者の受験番号を掲示

※特待生授業料減免および給付奨学金制度の適用可否の結果通知については上表のとおり (Webサイトでは発表しません)。 ※11月10日 (木) までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。 ※電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。 ※合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。

❖入学手続 合格者は11月22日 (火) までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門 入学手続係へ提出してください。

※一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません。 ※総合型選抜は、入学を辞退できません。

※入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係 (06-6334-2135) へお問い合わせください。

学校推薦型選抜

2022年11月29日(火)・30日(水) [専願・現役のみ]

❖選抜方法(大学・短大共通)

専門課題、面接(本人記載資料含む)・調査書、小論文により可否を判定します。

10月に実施する専門課題の審査(専攻・コースにより異なる)・面談において指定校推薦区分、高等学校音楽系クラブ推薦区分が「適用」となれば、学校推薦型選抜では以下の科目が免除になります。

- ・指定校推薦区分適用で「専門課題と小論文」免除
- ・高等学校音楽系クラブ推薦区分適用で「専門課題」免除

❖出願資格

次の①②に該当する者。また、指定校推薦区分、高等学校音楽系クラブ推薦区分の場合は③にも該当する者。

- ①高等学校を2023年3月卒業見込、または2022年9月卒業の者で、出身高等学校長の推薦を得られる者。
- ②合格した場合、所定の手続きを行い、必ず本学に入学することを条件に出願する者(専願)。
- ③下表のA④Bいずれかの適用条件に該当する者。

❖受験の流れ

3つの推薦区分と 適用条件	④ 指定校推薦区分 高等学校音楽科、または本学が指定した高等学校の推薦を受けた者	⑤ 高等学校音楽系クラブ推薦区分 実技が極めて優秀で、所属するクラブの顧問より推薦を受けた者	⑥ 公募推薦区分 高等学校卒業見込者で、A④Bに該当しないか、A④Bが適用とならなかった場合
↓	↓	↓	↓
受験年度の 9月末日まで	適用を希望する人は、在学する高等学校に推薦を受けられるか確認してください。推薦を受けられる場合は、9月末日までに高等学校から本学へご連絡ください。	適用を希望する人は、所属するクラブの顧問に推薦を受けられるか確認してください。推薦を受けられる場合は、9月末日までに高等学校から本学へご連絡ください。	—
↓	↓	↓	↓
10月中	高等学校、または大阪音楽大学において課題の審査と面談(専攻・コースにより異なる)を行います* *指定校推薦区分のミュージックビジネス専攻は審査・面談なし	—	—
↓	↓	↓	↓
学校推薦型選抜 11月29日(火)～ 30日(水)	面接・調査書を受験 指定校推薦が適用となれば 専門課題と小論文は免除	面接・調査書＋小論文を受験 音楽系クラブ推薦が適用となれば 専門課題は免除	専門課題 ＋ 面接・調査書 ＋ 小論文を受験

「指定校推薦区分」「高等学校音楽系クラブ推薦区分」の実施要項は、高等学校にお送りしています。在学する高等学校にお問い合わせください。

※「指定校推薦区分」「高等学校音楽系クラブ推薦区分」の審査は、この入学者選抜要項に記載の課題とは別の課題を設定しています。

必ず高等学校にお問い合わせいただくか、本学Webサイト(右記QRコード)で確認してください(この入学者選抜要項には記載しておりません)。

※ミュージックビジネス専攻の指定校推薦区分では、事前の審査・面談は実施しません。



❖出願書類

種類	指定校・クラブ	公募	様式番号	備考
①-1 入学願書 (指定校・クラブ)	○	○	様式1号 指定校・クラブ	該当者に配付します。
①-2 入学願書(公募)	○	○	様式1号(巻末添付)	
② 入学者選抜 受験票	○	○	様式2号(巻末添付)	正副それぞれに、3ヶ月以内に撮影した、上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの同一の写真を貼付。カラー・白黒は不問。
③ 振替払込請求書兼 受領証 貼付用紙	○	○	様式3号(巻末添付)	入学検定料を納入し、「振替払込請求書兼受領証」(ATMで納入した場合は「ご利用明細票」)を貼付。※インターネット出願の場合は不要。
④ 自己PRシート	○	○	様式4号(巻末添付)	面接の資料として活用します。出願の際、コピー等控えを取っておくことをお勧めします。
⑤-1 推薦書 (指定校・クラブ)	○	○	様式5号大指定・短指定 または 様式5号大ク短ク	在籍する高等学校に配付します。
⑤-2 推薦書(公募)	○	○	様式5号(巻末添付)	高等学校長の署名・印が必要です。
⑥ 調査書	○	○	—	1学期(または前期)の成績が記載されたもの。高等学校で発行。開封無効。

※大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合、上記は各1部のみ提出。

❖出願方法

書類のみでの出願	上記の書類*を本学所定の封筒に一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。
インターネット出願	インターネットで出願登録後、上記の書類*を市販の封筒に宛名シートを貼って一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。

※指定校推薦区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分の場合、上記①-1、⑤-1は該当者または高等学校に配付します。②～④は巻末に添付。

❖入学検定料

35,000円(大学と短大を併願する場合は、**55,000円** ※ただし、大学 演奏家特別コース(ピアノ、管弦打)と大学 ピアノ・コース、管弦打コースを併願する場合は**35,000円**とします)

巻末に添付の「払込取扱票」を使用して納入してください(ATM利用可)。

インターネット出願の場合、コンビニ、金融機関ATM(ペイジー)での納入となります。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に出願を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

❖出願期間

2022年11月1日(火)～11月8日(火)消印有効(郵送に限る・窓口持参は不可)

※早期に到着した願書は11月1日(火)を受付日として受理します。

※インターネット出願登録は、**11月8日(火)17:00まで**です。詳しくは、本学Webサイトを参照してください。

※記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。

❖時間割・受験票の発送

2022年11月18日(金)発送予定

個人別の「時間割」と「受験票」を発送します。試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。

❖合否判定の方法

指定校推薦区分の適用者(専門課題免除者)は、「調査書・面接」で合否判定します。

高等学校音楽系クラブ推薦区分の適用者(専門課題免除者)は、「調査書・面接」と「小論文」で合否判定します。

評価項目	配点(10点満点)	内容
専門課題	8	専門課題(P.24～)
調査書	1	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等。* *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。
面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。
小論文	1	P.66参照

◆授業料減免制度・給付奨学金制度・補助制度 (P.8 参照)

下表のうち特待生授業料減免制度は、専門課題を受験する人全員が適用判定対象となります。

※ただし、ミュージッククリエイション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)は適用対象外
 大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。
 専門課題免除者(指定校推薦区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分の適用者)で、下記制度の適用判定を希望する場合は、入学願書の該当欄に☑をし、学校推薦型選抜の専門課題(P.24～)を受験してください。この場合の専門課題は、本制度の適用判定にのみ使用します(合否判定には関わりません)。
 これらの制度は複数適用可能です。

減免制度および給付奨学金	適用対象	人数/給付年額/給付期間		適用の結果通知
		大阪音楽大学	大阪音楽大学短期大学部	
特待生授業料減免制度	専門課題の成績上位者の授業料を減免します。 ※ただし、ミュージッククリエイション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)は適用対象外	若干名 400,000円/1年間	若干名 350,000円/1年間	合否通知にてお知らせします
遠隔地出身者支援給付奨学金	遠隔地出身(本学から自宅までの道のりが100kmを超え、通学時間が片道2時間以上)の合格者のうち、専門課題の成績上位者に給付します。	10～20名程度* 200,000円/4年間	5～10名程度* 200,000円/2年間	
大阪音楽大学声楽給付奨学金	カウンターテノール、テノール、バリトン、バスの合格者に給付します。	200,000円/4年間	—	
大阪音楽大学オーケストラ給付奨学金	オーボエ、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの合格者に給付します。	200,000円/4年間	—	
学校法人 大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	合格者のうち、本学在学生の兄弟姉妹	200,000円/1年次前期授業料より減免		—

※総合型及び学校推薦型選抜を併せた適用人数

◆試験日

2022年11月29日(火)～30日(水) 詳細は、出願後に送付する「時間割」で確認してください。

◆合格発表

2022年12月9日(金)に合否通知を発送

同日11:00(予定)に、本学Web サイトにて合格者の受験番号を掲示

※特待生授業料減免および給付奨学金制度の適用希望者へは、発送する合否通知にて適用可否の結果をお知らせします(Webサイトでは発表しません)。

※指定校推薦区分・高等学校音楽系クラブ推薦区分の合否結果は、推薦高等学校長宛にも郵送します。また公募推薦区分は、個人情報保護法に則り、受験生の同意が得られた場合に合否結果のみ推薦高等学校長宛にも郵送します。同意されない場合は、受験生から高等学校に合否結果を報告してください。

※12月15日(木)までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。

※電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。

※合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。

◆入学手続

合格者は12月23日(金)までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門 入学手続係へ提出してください。

※一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません。

※学校推薦型選抜は、入学を辞退できません。

※入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係(06-6334-2135)へお問い合わせください。

Ⅲ 一般選抜 2023年2月4日(土)～7日(火) [併願可]

❖選抜方法 (大学・短大共通)

専門課題、面接 (本人記載資料含む)・調査書、国語、英語、音楽基礎科目 (大学のみ)により合否を判定します。

❖出願資格

次の①～③のいずれかに該当する者。 ※既卒者の卒業年度は問いません。

- ① 高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込、または卒業した者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月修了見込、または修了した者。
- ③ 次のA～Eいずれかに該当する者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
 - A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)。
 - D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者。
 - E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者。

❖出願書類

種類	様式番号 (巻末添付)	備考
① 入学願書	様式1号	
② 入学者選抜 受験票	様式2号	正副それぞれに、3ヶ月以内に撮影した、上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの同一の写真を貼付。カラー・白黒は不問
③ 振替払込請求書兼受領証 貼付用紙	様式3号	入学検定料を納入し、「振替払込請求書兼受領証」(ATMで納入した場合は「ご利用明細票」)を貼付。*インターネット出願の場合は不要。
④ 自己PRシート	様式4号	面接の資料として活用します。出願の際、コピー等控えを取っておくことをお勧めします。
⑤ 調査書	—	卒業見込者、または高等学校卒業から5年未満の人は提出してください。 卒業見込者は2学期 (または前期)の成績が記載されたもの。高等学校で発行。開封無効。
既卒者のみ	⑥ 経歴書	高等学校既卒者、高認合格 (見込) 者は提出してください。面接の資料として活用します。 *高校卒業から5年未満で調査書発行が可能な場合は提出不要。
	⑦ 高等学校卒業証明書	高等学校卒業後5年が経過し、高等学校から調査書を発行できないとされた場合は提出してください。出身高等学校で発行。開封無効。 *2023年高校卒業見込者は提出不要。
	⑧ 高等学校卒業程度 認定試験 合格証明書	高等学校卒業程度認定試験 (または大学入学資格検定) 合格者は提出してください。 合格見込者は入試センターにお問い合わせください。
	⑨ 大学・短大 卒業証明書	大学・短期大学卒業 (見込) 者は提出してください。出身大学・短期大学で発行。 入学願書で申請を行えば、国語の試験が免除となります。
	⑩ 単位修得証明書	大学・短期大学卒業 (見込) 者で、外国語1ヶ国語につき4単位以上修得 (見込) 者は提出してください。出身大学・短期大学で発行。入学願書で申請を行えば、英語の試験が免除となります。
⑪ 英検合格証明書の原本 (該当者のみ)	—	実用英語技能検定 (英検) において、2級以上の検定合格者は提出してください (原本のみ)。 入学願書で申請を行えば、英語の受験は不要です (満点とみなします)。

※大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合、上記は各1部のみ提出。

❖出願方法

書類のみでの出願	上記の書類(①～④、⑥は巻末に添付)を本学所定の封筒に一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。
インターネット出願	インターネットで出願登録後、上記の書類(①～④、⑥は本学Webサイトよりダウンロード)を市販の封筒に宛名シートを貼って一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。

❖入学検定料

35,000円 (大学と短大を併願する場合は、**55,000円** ※ただし、大学 演奏家特別コース (ピアノ、管弦打)と大学 ピアノ・コース、管弦打コースを併願する場合は**35,000円**とします)

巻末に添付の「払込取扱票」を使用して納入してください (ATM利用可)。

インターネット出願の場合、コンビニ、金融機関ATM (ペイジー)での納入となります。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に出願を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

❖出願期間

2023年1月5日 (木) ～ 1月14日 (土) 消印有効 (郵送に限る・窓口持参は不可)

※早期に到着した願書は1月5日 (木) を受付日として受理します。 ※インターネット出願登録は、**1月14日 (土) 17:00 まで**です。詳しくは、本学Webサイトを参照してください。 ※記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。

❖時間割・受験票の発送 2023年1月25日(水)発送予定

個人別の「時間割」と「受験票」を発送します。試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。

❖合否判定の方法

評価項目	配点(10点満点)					内容
	高校卒業(見込)者		大学・短大卒業(見込)者			
	英検2級以上取得	外国語4単位以上修得	外国語単位修得なし	英検2級以上取得		
専門課題	7	7	8	8	8	専門課題(P.24～)参照
調査書*	1	1	2	1	1	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等。* *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。
面接						面接委員が自己PRシートに基づき面接します。表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。
国語	1	1	免除	免除	免除	
英語	1	1(受験不要) ※満点とみなします	免除	1	1(受験不要) ※満点とみなします	P.66参照
音楽基礎科目(大学のみ) ・楽典 ・ソルフェージュ ・鍵盤楽器	本学への入学に必要な水準に達しているかの判定のみを行い、配点はありません 音楽基礎科目認定テストで「認定」を取得した人、高校音楽科、本学が認定した高等学校卒業(見込)者、大学音楽学部・短大音楽科卒業(見込)者、大阪音楽大学付属音楽院進学コース成績認定者は試験が免除されます。					P.65参照 ※志望専攻によって必要な科目は異なる

※既卒者は経歴書および高等学校卒業証明書/高等学校卒業程度認定試験合格証明書/大学・短期大学卒業(見込)証明書を提出。

❖授業料減免制度・補助制度 (P.8 参照)

減免制度	適用対象	人数/年額/期間		適用の結果通知
		大阪音楽大学	大阪音楽大学短期大学部	
特待生授業料減免制度 専門課題を受験する人全員が適用判定対象となるため、適用申請は不要 (対象外の専攻は右記※参照)	専門課題の成績上位者の授業料を減免します。 ※ただし、ミュージッククリエーション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻、演奏家特別コース(ピアノ・管弦打)は適用対象外 ※大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。	若干名 400,000円/1年間	若干名 350,000円/1年間	合否通知にてお知らせします
学校法人 大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	合格者のうち、本学在学生の兄弟姉妹	200,000円/1年次前期授業料より減免		—

❖試験日

詳細は、出願後に送付する「時間割」で確認してください。

専攻・コース・科目	2月4日(土)	2月5日(日)	2月6日(月)	2月7日(火)
面接	●	●	●	●
国語/英語/音楽基礎科目(大学のみ)	●			
作曲/管弦打(いずれか1日)		●	●	
ミュージッククリエーション	●	●		
声楽			●	
ピアノ		いずれか1日を指定します		
ミュージックコミュニケーション/ミュージックビジネス/ギター・マンドリン/邦楽		●		
作曲デザイン/ジャズ/電子オルガン/ポピュラーエンターテインメント/ミュージカル				●

❖合格発表

2023年2月14日(火)に合否通知を発送 同日11:00(予定)に、本学Web サイトにて合格者の受験番号を掲示

※特待生授業料減免制度の適用可否の結果は、発送する合否通知にてお知らせします(Webサイトでは発表しません)。 ※2月20日(月)までに届かない場合は、入試センターへお問い合わせください。 ※電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。 ※合格者には、合格通知書、入学手続書類を別便で送付します。

❖入学手続

合格者は**3月3日(金)**までに入学手続納入金を納入し、入学手続書類を学務事務部門 入学手続係へ提出してください。
 大阪音楽大学短期大学部にすでに合格し入学手続納入金を納めている人が、同一年度の一般選抜で大阪音楽大学に合格した場合は、再度納入する必要はありません。

入学手続完了者で入学を辞退する場合は、3月23日(木)12:00までに所定の書類を提出する必要があります。

詳細は学務事務部門 入学手続係 (TEL: 06-6334-2135)へお問い合わせください。

※一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません(入学辞退の場合も同様です)。

※入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続係へお問い合わせください。

Ⅲ 後期総合型選抜 2023年3月17日(金) [併願可]

❖選抜方法(大学・短大共通)

専門課題(口頭試問含む)・面接(本人記載資料含む)・調査書、小論文により合否を判定します。

❖出願資格

次の①～③のいずれかに該当する者。 ※既卒者の卒業年度は問いません。

- ①高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込、または卒業した者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を2023年3月修了見込、または修了した者。
- ③次のA～Eいずれかに該当する者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みのある者。
 - A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - B. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - C. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)。
 - D. 本学において、個別の資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者で、18歳に達した者。
 - E. その他法令に定める者および文部科学大臣の指定した者。

❖出願書類

種類	様式番号 (巻末添付)	備考
① 入学願書	様式1号 後期	
② 入学者選抜 受験票	様式2号	正副それぞれに、3ヶ月以内に撮影した、上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの同一の写真を貼付。カラー・白黒は不問
③ 振替払込請求書兼受領証 貼付用紙	様式3号	入学検定料を納入し、「振替払込請求書兼受領証」(ATMで納入した場合は「ご利用明細票」)を貼付。※インターネット出願の場合は不要。
④ 自己PRシート	様式4号	面接の資料として活用します。出願の際、コピー等控えを取っておくことをお勧めします。
⑤ 調査書	—	卒業見込者、または高等学校卒業から5年未満の人は提出してください。 卒業見込者は2学期(または前期)の成績が記載されたもの。高等学校で発行。開封無効。
既卒者のみ	⑥ 経歴書	様式6号 高等学校既卒者、高認合格者は提出してください。 面接の資料として活用します。 ※高校卒業から5年未満で調査書発行が可能な場合は提出不要。
	⑦ 高等学校卒業証明書	— 高等学校卒業後5年が経過し、高等学校から調査書を発行できないとされた場合は提出してください。出身高等学校で発行。開封無効。 ※2023年高校卒業見込者は提出不要。
	⑧ 高等学校卒業程度 認定試験 合格証明書	— 高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は提出してください。
	⑨ 大学・短大 卒業証明書	— 大学・短期大学卒業(見込)者は提出してください。出身大学・短期大学で発行。

※大阪音楽大学と大阪音楽大学短期大学部を併願する場合、上記は各1部のみ提出。

❖出願方法

書類のみでの出願	上記の書類(①～④、⑥は巻末に添付)を本学所定の封筒に一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。
インターネット出願	インターネットで出願登録後、上記の書類(①～④、⑥は本学Webサイトよりダウンロード)を市販の封筒に宛名シートを貼って一括して入れ、 特定記録 で郵送してください。

❖入学検定料

35,000円(大学と短大を併願する場合は、**55,000円**)

巻末に添付の「払込取扱票」を使用して納入してください(ATM利用可)。

インターネット出願の場合、コンビニ、金融機関ATM(ペイジー)での納入となります。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に書類を受領できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

❖出願期間

2023年2月22日(水)～3月1日(水)消印有効(郵送に限る・窓口持参は不可)

※早期に到着した願書は2月22日(水)を受付日として受理します。

※インターネット出願登録は、3月1日(水)17:00までです。詳しくは、本学Webサイトを参照してください。

※記入漏れ、その他書類に不備がある場合は、願書を受理できません。出願書類受理後の出願事項の変更、書類の返却はできません。

❖時間割・受験票の発送

2023年3月9日(木)発送予定

個人別の「時間割」と「受験票」を発送します。試験の前々日までに届かなければ入試センターにお問い合わせください。

❖合否判定の方法

評価項目	配点(10点満点)	内容
専門課題 (口頭試問含む)	6	専門課題(P.24～)
調査書*	2	学習・行動評価、学習成績の状況、出席状況、部活動・ボランティア活動・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰・特技等。* *コンクール出場・入賞や取得資格がある場合は、できるだけ詳しく記載してください(正式名称・主催者・開催日程等)。
面接		冒頭3分以内の自己アピール後、面接委員が自己PRシートに基づき面接します。 表現力(プレゼンテーション能力等)、積極性(志望動機、学習意欲等)、社会性(コミュニケーション能力、協調性等)などを評価します。
小論文	2	P.66参照

※既卒者は経歴書および高等学校卒業証明書/高等学校卒業程度認定試験合格証明書/大学・短期大学卒業(見込)証明書を提出。

❖授業料減免制度・補助制度(P.8参照)

減免制度	適用対象	人数/年額/期間		適用の結果通知
		大阪音楽大学	大阪音楽大学短期大学部	
特待生授業料減免制度 専門課題を受験する人全員が適用判定 対象となるため、適用申請は不要 (対象外の専攻は右記※参照)	専門課題の成績上位者の授業料を減免します。 ※ただし、ミュージッククリエーション専攻、ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻は適用対象外 ※大学と短大を併願した場合、第1志望の専攻・コースが合格となれば、第2志望の専攻・コースは適用対象外となります。	若干名 400,000円/1年間	若干名 350,000円/1年間	合否通知にてお知らせします
学校法人 大阪音楽大学 兄弟姉妹学費補助制度	合格者のうち、本学在学生の兄弟姉妹	200,000円/1年次前期授業料より減免		—

❖試験日

2023年3月17日(金)

詳細は、出願後に送付する「時間割」で確認してください。志願者数により3月18日(土)に実施する場合があります。

❖合格発表

2023年3月23日(木)11:00 本学Webサイトにて合格者の受験番号を掲載

同日時に、本学内に合格者の受験番号を掲示

合格者には、合格発表当日11:00～12:00に合格通知書、特待生授業料減免制度の適用可否の結果、入学手続き書類をお渡します。受け取りの際には本人確認のために受験票が必要ですので持参してください。

遠方に居住している等、やむを得ない理由で来学での書類の受け取りができない人は、本学Webサイトにて合格発表を確認後、学務事務部門 入学手続き(TEL:06-6334-2135)へお問い合わせください。

※電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。 ※特待生授業料減免制度の適用可否は、Webサイトでは発表しません。

❖入学手続

合格者は3月24日(金)16:00までに入学手続納入金を納入し、入学手続き書類を学務事務部門 入学手続きへ提出してください。

入学手続き書類の郵送での提出は認めません。必ず持参してください。

同一年度の入学者選抜に合格し、既に入学手続納入金を納めている場合は、再度納入する必要はありません。

入学手続完了者で入学を辞退する場合は、3月24日(金)16:00までに所定の書類を提出する必要があります。

詳細は学務事務部門 入学手続き(TEL:06-6334-2135)へお問い合わせください。

※一度納入された入学手続納入金はいかなる理由があっても返金しません(入学辞退の場合も同様です)。

※入学手続についての質問等は、学務事務部門 入学手続きへお問い合わせください。

学費

◆大阪音楽大学

◆全専攻

※ミュージックコミュニケーション専攻、
ミュージックビジネス専攻以外

◆ミュージック

コミュニケーション専攻

◆ミュージックビジネス専攻

入学手続 納入金	200,000円	※初年度のみ	◆全専攻		◆ミュージック コミュニケーション専攻		◆ミュージックビジネス専攻	
			年額	計	年額	計	年額	計
			授業料	1,380,000円	授業料	1,000,000円	授業料	1,050,000円
			施設費	650,000円	施設費	400,000円	施設費	400,000円
			計	2,030,000円	計	1,400,000円	計	1,450,000円

※上記は初年度（2023年度）の学費です。2024～2026年度は、年度ごとに初年度と同額の授業料・施設費が必要です。

※ミュージックコミュニケーション専攻、ミュージックビジネス専攻で個人実技科目を履修する場合は、1単位につき20,000円の実技履修料が必要です。

※教職課程を履修する者は、2年次より別途、教職課程履修料 年額：60,000円（半年：30,000円）が必要です。

※2023年度前期分納入時に、幸楽会（同窓会）終身会費（金額未定、2022年度：25,000円）が必要です。

※毎年度、後援会会費（金額未定、2022年度 年額：12,000円）と、学生自治会費（金額未定、2022年度 年額：3,300円）が必要です。前期分、後期分の納入時に、それぞれの半額ずつを納入してください。

※上記の金額に消費税は課されません。

※やむを得ない事情で期日までに授業料等を納入できない場合、「授業料等納付延期願」を提出し、納入期日を延期できる制度があります。

◆大阪音楽大学短期大学部

◆全コース

入学手続 納入金	200,000円	※初年度のみ	◆全コース	
			年額	計
			授業料	1,210,000円
			施設費	650,000円
			計	1,860,000円

※上記は初年度（2023年度）の学費です。2024年度は、初年度と同額の授業料・施設費が必要です。

※教職課程を履修する者は、1年次より別途、教職課程履修料 年額：60,000円（半年：30,000円）が必要です。

※2023年度前期分納入時に、幸楽会（同窓会）終身会費（金額未定、2022年度：25,000円）が必要です。

※毎年度、後援会会費（金額未定、2022年度 年額：12,000円）と、学生自治会費（金額未定、2022年度 年額：3,300円）が必要です。前期分、後期分の納入時に、それぞれの半額ずつを納入してください。

※上記の金額に消費税は課されません。

※やむを得ない事情で期日までに授業料等を納入できない場合、「授業料等納付延期願」を提出し、納入期日を延期できる制度があります。

◆納入期限

入学手続 納入金	総合型選抜	2022年11月22日(火)	授業料 施設費	2023年度 前期分(半額を納入)	2023年4月28日(金)
	学校推薦型選抜	2022年12月23日(金)		2023年度 後期分(半額を納入)	2023年9月29日(金)
	一般選抜	2023年3月3日(金)		次年度以降の学費納入期限は年度当初に発表	
	後期総合型選抜	2023年3月24日(金)			

学費提携ローン

本学では、学生の一時的な経済負担を軽減させるため、下記信販会社と提携して、入学金や授業料および教材費等を対象とした学費ローンの案内を行っています。原則保証人不要で、審査は1日以内と短いものや、返済方法も親子リレー方式やステップアップ方式等の利用しやすい商品が多数あります。詳細は、本学Webサイトをご覧ください。直接提携信販会社にお問い合わせください。

【提携信販会社】 株式会社オリエントコーポレーション（TEL：0120-517-325）

株式会社ジャックス（TEL：0120-338-817） 株式会社セディナ（Web申込のみ）

Ⅲ 奨学金（本学独自制度）

本学には、学生の積極的な学習を応援し、充実した学生生活を支援する独自の奨学制度（給付制）や、成績が優秀でありながら経済的理由で修学が難しい学生を対象に、本学が独自に支援する大阪音楽大学奨学事業財団の奨学金（貸与制）があります。奨学金に関する相談等は学務事務部門 学生生活担当（06-6334-2135）へお問い合わせください。

入学者選抜時に適用判定する「授業料減免制度」および「給付奨学金」については、P.8を参照してください。

給付制	大阪音楽大学 給付奨学金	大阪音楽大学短期大学部 給付奨学金
給付年額/人数	500,000円 / 各学年3名以内 (ミュージックコミュニケーション専攻生、ミュージックビジネス専攻生は350,000円)	450,000円 / 各学年2名以内
	350,000円 / 各学年3名以内 (ミュージックコミュニケーション専攻生、ミュージックビジネス専攻生は250,000円)	300,000円 / 各学年3名以内
	200,000円 / 各学年5名程度 (ミュージックコミュニケーション専攻生、ミュージックビジネス専攻生は150,000円)	200,000円 / 各学年5名程度
期間/募集時期	1年間 / 4月上旬	
対象	大学2～4年次に在学し、かつ前年度の在学期間中に30単位以上を修得した成績優秀者	短大2年次に在学し、かつ短大1年次の在学期間中に30単位以上を修得した成績優秀者
貸与制	大阪音楽大学奨学事業財団奨学金	
貸与年額/人数	540,000円(月額45,000円:無利子) / 若干名	
期間/募集時期	1年間(継続可) / 4月上旬	
対象	人物・学業ともに優れているが、経済的事情により修学が困難な者	

Ⅲ 奨学金（日本学生支援機構）

学外奨学金の代表的なもの1つに、経済的理由で修学が難しい学生を対象に支援する日本学生支援機構奨学金（貸与型）があります。

この奨学金に関する相談等は学務事務部門 学生生活担当（06-6334-2135）へお問い合わせください。

貸与制		日本学生支援機構 奨学金(貸与型)	
貸与月額・対象	第一種奨学金 (無利子)	大阪音楽大学	《自宅通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/54,000円 より選択 《自宅外通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/64,000円 より選択
		大阪音楽大学 短期大学部	《自宅通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/53,000円 より選択 《自宅外通学者》 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円 より選択
			特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難がある者
		第二種奨学金 (利子が付くタイプ)	大学・短大 共通
	募集時期 / 人数		4月上旬 / 若干名

※日本学生支援機構の奨学金（貸与型）制度には、入学後に申し込む在学採用（上記）と予約採用があります。予約採用とは、事前に入学後の奨学金を予約するもので、入学者選抜と並行して準備できる制度です。予約採用の詳細については、在学する高等学校に照会してください。

※日本学生支援機構公式Webサイト <https://www.jasso.go.jp/>

※奨学金は、毎月10日頃に1ヶ月分の振り込みがあります。本学の授業料等は前期・後期の二期分納であるため、奨学金の充当に際しては、奨学金の振込日と授業料等納入期日（P.19「学費」の項を参照）をご確認の上、計画を立ててください。

❖ 国の修学支援新制度

住民税非課税の世帯、及びそれに準ずる世帯の学生に対し、①授業料・入学金の免除または減額（授業料等減免）、②給付型奨学金の支援を行う制度です。支援を受けることができる金額は、世帯の収入、大学・短大、自宅・自宅外によって異なります。

文部科学省

「高等教育の修学支援新制度」

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



日本学生支援機構

「奨学金の制度（給付型）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



Ⅲ 入学検定料の納入

35,000円 (大学と短大を併願する場合は、**55,000円**) ※ただし、大学 演奏家特別コース (ピアノ、管弦打)と大学 ピアノ・コース、管弦打コースを併願する場合は**35,000円**とします)

巻末に添付の「払込取扱票」を使用し、ゆうちょ銀行にて納入してください (ATM利用可)。

納入後、「振替払込請求書兼受領証」(ATMで納入した場合は「ご利用明細票」)を、「振替払込請求書兼受領証貼付用紙」(様式3号・巻末に添付)に貼り付け、他の必要書類とともに提出してください。

インターネット出願の入学検定料納入については、本学Webサイトを参照してください。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内にし出願を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

Ⅲ 受験上の注意事項

- ・試験期間中は入試案内所を設けています。受験上不明な点はお問い合わせください。
- ・次の①または②に該当する場合は失格となります。
 - ① 「小論文」「楽典」「国語」「英語」、作曲の「和声課題」「作曲課題」、ミュージッククリエーション、作曲デザイン、シンガーソングライティングの「筆記試験」で集合時刻から20分以上遅刻した場合。また、試験開始後30分以内に退場した場合。
 - ② ①以外の試験で、指定した集合時刻に遅刻した場合。
- ・入学者選抜の前後または試験中に、迷惑行為やきわめて不適切な言動があった場合には、失格となることがあります。
- ・交通事情、その他やむを得ない理由で遅刻した場合は、その理由を記載した証明書等を持参の上、入試案内所まで申し出て指示を受けてください。緊急の場合は入試センターへ電話連絡してください。
- ・服装は自由です。名札は外してください。
- ・受験票や時間割を忘れた場合は入試案内所まで必ず申し出てください。仮受験票、仮時間割を発行します。
- ・付き添いの方の学内への立ち入りはご遠慮ください。
- ・試験での演奏中、ベルが鳴ったら演奏をやめてください。
- ・詳細は時間割発送時にお知らせします。
- ・各選抜において必要な試験科目をひとつでも受験しなかった場合、当該選抜の他の科目は受験することができません。
- ・受験に際して特別な介助など配慮が必要な人は、出願前に入試センターへ申し出てください。

Ⅲ 練習室の貸出

- ・試験期間中とその前日、練習室を無料で貸し出します。
- ・当日、練習室貸出窓口で申し込みをしてください。予約はできません。
- ・1回1時間。練習希望者多数の場合は時間を短縮しますが、必ず練習はできます。
- ・詳細は時間割発送時にお知らせします。

Ⅲ 学位・取得可能な資格・編入について

大学	<ul style="list-style-type: none">・卒業者は学士 (音楽)の学位を取得できます。・教職課程で定められた単位を修得すると、以下の教員免許状を取得できます。 中学校教諭一種免許状 (音楽)※ 高等学校教諭一種免許状 (音楽)※・神戸親和女子大学との提携により所定の要件を満たすと、以下の教員免許状を取得できます。 小学校教諭一種免許状 (神戸親和女子大学との提携プログラムは2年次前期にのみ開始できます。)・3年次編入入学選抜を実施しています。詳細は入試センターへお問い合わせください。
短大	<ul style="list-style-type: none">・卒業者は短期大学士 (音楽)の学位を取得できます。・教職課程で定められた単位を修得すると、次の教員免許状を取得できます。 中学校教諭二種免許状 (音楽)※・大阪音楽大学短期大学部卒業見込で成績が優秀な者については、大阪音楽大学3年次への編入推薦入学選抜、大阪音楽大学短期大学部専攻科への特別入学選抜の制度があります。

※教員免許状取得には、教職課程の履修に加えて、所定の期日までに本学が実施する「ピアノ弾き歌い試験」(中学校音楽科の教科書に掲載程度の楽曲)に合格する必要があります。

課題曲楽譜の貸与

以下の専攻・コース、楽器等については、課題曲の楽譜を本学に請求してください。
本学Webサイト上の請求フォーム（下記QRコードを読み取る）、E-mail、FAXのいずれかで請求してください。

- 管楽器 サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトン）の専門課題①
- ジャズ（フルート、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ベース、ドラムス、ピアノ、ギター）
- ヴォーカルパフォーマンス ■電子オルガン ■ミュージカル（自由曲以外） ■音楽基礎科目の鍵盤楽器 電子オルガン

ヴォーカルパフォーマンスおよびミュージカルの楽譜は、各専門課題ページに記載の推奨調（キー）の楽譜を送付します。

推奨調（キー）以外の楽譜が必要な場合は、入試センター（TEL：0120-414-015）までご相談ください。

楽譜の貸与申込はこちら

❖大阪音楽大学 Webサイトからの請求

トップページ→入学者選抜・オープンキャンパス→資料請求→課題曲楽譜の請求



❖E-mail・FAXからの請求

①住所 ②氏名（フリガナ） ③在籍（卒業）学校名、学年 ④電話番号 および
「(〇〇専攻・コース、楽器等) 課題曲楽譜請求」と記入し、以下にお送りください。

E-mail：info-nyushi@daion.ac.jp FAX：06-6336-4428

学生寮（女子のみ）

住居の遠近を問わず自宅からの通学が困難であり、本学が認めた人（女子のみ）が入寮できます。

寮名	大阪音楽大学 豊南寮	所在地	大阪府豊中市豊南町東1-5-1
本学との距離	東へ約1,300m	入寮定員	全室防音仕様の個室147室(約4畳～6畳)
設備・管理体制	全室エアコン・ベッド・収納棚完備、食堂(兼談話室。自炊コーナーあり)、ユニットバス・シャワー室、パソコンルーム、練習室、自習室、洗濯室、洗面所、物干し場。アップライトピアノ持ち込み可。22時まで練習可。 寮職員2名、警備員1名(守衛室24時間常駐)		
食事	朝・夕食(食事提供日数200日)		
年限	大阪音楽大学、大阪音楽大学短期大学の修業年限		
経費(2022年度)	入寮費：70,000円 寮費(年額)：342,000円～372,000円 食費(年額)：154,000円(入寮者は全員納入)		

長期履修学生（短大のみ）

職業を有している等の事情により、標準修業年限での卒業が困難な人のために、3年または4年にわたり計画的に教育課程を履修できる長期履修制度を設けています（ミュージカル・コースを除く）。対象者は以下のいずれかに該当する人です。

- ① 入学時において有職者であって、修学時間に制約がある者。
- ② その他、本学が長期履修学生の必要があると認めた者。

この制度の適用を希望する人は、長期履修学生制度申請書および必要書類を入学者選抜の出願書類と共に提出してください。詳細については出願期間開始までに入試センターへお問い合わせください。

留学生入学者選抜について

留学生入学者選抜を実施しています。別冊の留学生入学者選抜要項がありますので、詳しくは入試センターへお問い合わせください。